

# かるまいの議会だより

No. 202

平成27年7月8日



## 議会議場を初体験！

### 主な内容

- 1 第1回臨時会 議会の新体制決まる ∞ 2
- 2 第2回(平成27年6月)定例会  
一般会計約3億7千万円を増額補正 ∞ 4
- 3 一般質問に4人が登壇 ∞ 7

晴山小学校の社会科学習「町内めぐり」で訪れた3学年18人の皆さんが、議会の議場を見学。初めての議場に緊張した様子でしたが、最後は笑顔で撮影に応じてくれました。

(6月23日 町議会議場)

改選後、初の臨時会を開催

議会の新体制スタート

(後列左から) 中里宜博議員、川原木芳蔵議員、上山勝志議員、大村税議員、館坂久人議員、中村正志議員、田村せつ議員  
(前列左から) 茶屋隆議員、本田秀一議員、古館機智男議員、山本賢一町長、松浦求議長、山本幸男副議長、細谷地多門議員、松浦満雄議員



任期満了に伴い4月26日に行われた町議会議員選挙で、新人5名を含む14名が当選しました。  
5月7日に開催された第1回臨時会では議長等の選挙及び各常任委員会等の委員などを決定。町議会の新体制がスタートしました。  
議員投票の結果、議長には松浦求議員が再任され、副議長には山本幸男議員が選出されました。(任期はともに平成27年5月7日から31年4月30日まで)  
各委員会の委員等は次のとおりです。

総務教育民生 常任委員会

総務、税務会計、町民生活、健康福祉、教育の各課等に関する調査等を行います



委員長 本田 秀一  
副委員長 館坂 久人  
委員 松浦 求  
古館機智男  
田村 せつ  
中村 正志  
中里 宜博

産業建設 常任委員会

産業振興、地域整備、農業委員会、水道事業の各課等に関する調査等を行います



委員長 細谷地多門  
副委員長 上山 勝志  
委員 山本 幸男  
松浦 満雄  
大村 税  
茶屋 隆  
川原木芳蔵

議会運営委員会

議会運営に関する調査等を行います



委員長 古館機智男  
副委員長 川原木芳蔵  
委員 細谷地多門  
本田 秀一  
館坂 久人  
中村 正志

議会報編集委員会

議会だより等の発行についての編集等を行います



委員長 茶屋 隆  
副委員長 中村 正志  
委員 山本 幸男  
松浦 満雄  
上山 勝志  
田村 せつ

※各委員の任期は平成27年5月7日から29年5月6日までです。

議長に松浦 求氏(再)  
副議長に山本幸男氏(新)

を選出



副議長 山本幸男 議員

行政区 上河南  
年齢 74歳  
議員略歴  
昭和42年5月初当選  
平成7年5月副議長  
平成27年5月副議長  
(通算12期目)



議長 松浦 求 議員

行政区 蜂ヶ塚  
年齢 64歳  
議員略歴  
昭和62年5月初当選  
平成19年5月副議長  
平成23年5月議長  
平成27年5月議長(再)  
(通算8期目)

一部事務組合等の議員選挙の結果

(いずれも指名推薦による全員賛成で決定)

- \*二戸地区広域行政事務組合議会議員  
松浦 求議長、古館機智男議員を選任  
(任期：平成27年5月7日～31年4月30日)
- \*岩手北部広域環境組合議会議員  
山本幸男副議長、大村 税議員を選任  
(任期：平成27年5月7日～31年4月30日)
- \*岩手県後期高齢者医療広域連合議会議員  
山本賢一町長を選任  
(任期：平成27年5月7日～31年2月1日)

投票の結果(議長、副議長)

(平成27年5月7日執行)

Table with election results for Mayor and Vice Mayor, including counts for '賛成' (赞成) and '反対' (反対).

町税条例等を改正  
【議案第1号】軽米町税条例等の一部を改正する条例の専決処分について、承認を求めました。(地方税法の一部改正)

監査委員に松浦満雄氏  
【同意案第1号】監査委員の選任に関し同意を求めるとして、投票の結果、同意することに決定しました。(議会選出監査委員に松浦満雄議員を新たに選任しました)

福島原発の対策費賠償和解案を可決  
【議案第3号】和解に関し議決を求めることについて、原案のとおり可決しました。(東京電力(株)原子力発電所事故の影響対策に要した費用で、支払いに応じないものについて原子力損害賠償紛争解決セン

に伴い平成27年3月31日付けで町税条例等の一部を改正する条例を専決処分したことについて承認する内容です)  
【議案第2号】過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について、可決しました。(関係省令の一部改正に伴い改正するものです)

Table showing the main content of the supplementary budget for the fiscal year 2015, including income and expenditure items.

Table showing the estimated income and expenditure for the fiscal year 2015, broken down by category like '一般会計' and '特別会計'.

※金額はすべて1万円未満の金額を切り捨てています

ターが提示した和解案について受諾するもの。和解金額は41万円。)  
【議案第4号】財産の取得に関し議決を求めるとして、可決しました。(5トン級除雪トラック1台の購入契約を締結しました。契約金額は1573万2360円。)

517万円増額補正  
【議案第5号】平成27年度軽米町一般会計補正予算(第1号)で、歳入歳出を517万4千円を増額補正し総額は62億6317万4千円になりました。(再生可能エネルギー発電事業促進嘱託職員並びに影響楽団演奏会費用の増

6月定例会で  
決まったこと

# 町道参勤街道線改良事業に着手

## 町長給与を10%削減に

### 6月定例会関連の日程

月日	曜	内容
6月4日	木	議会運営委員会
11日	木	本会議招集日 (4議案の提案、審査の付託、2同意案即決)
12日	金	(休会)
13日	土	(休会)
14日	日	(休会)
15日	月	一般質問(4人) 総務教育民生常任委員会
16日	火	平成27年度軽米町一般会計補正予算等審査特別委員会
17日	水	平成27年度軽米町一般会計補正予算等審査特別委員会 議会運営委員会
18日	木	(休会)
19日	金	最終本会議 (2議案の追加提案、6議案・2発議案の決議、1請願の採択)

第2回(平成27年6月)定例会は、6月11日から19日まで9日間の会期で開かれました。招集日には、人事案件の同意案第1号、2号に同意したほか、議案4件を平成27年度軽米町一般会計補正予算等審査特別委員会に、又請願1件を総務教育民生常任委員会にそれぞれ付託し慎重審査を行いました。最終本会議で追加提案された議案2件を含めた全6議案のほか、請願1件の採択と議員発議による意見書の提出2件について全会一致で可決し、閉会しました。



町道修繕工事及び調査測量業務等  
(道路維持費・新設改良費 9373万円)



山内農業構造改善センター  
改築工事設計業務等 (1895万円)



小学校教育用コンピュータ機器購入  
(1560万円)



消防団員用等備品購入  
(2309万円)

### 藤川敏彦氏(前岩手県北 広域振興局副局長)の 副町長選任の人事案に同意

副町長に藤川敏彦氏

【同意案第1号】 副町長の選任に関し同意を求めることについて、同意することに決定しました。  
\*氏名：藤川敏彦  
\*住所：盛岡市  
\*新任  
※略歴等は7頁に掲載  
〔賛成多数で同意〕

教育委員に兼田寿氏

【同意案第2号】 教育委員会の委員の任命に関し同意を求めることについて、同意することに決定しました。  
\*氏名：兼田 寿  
\*行政区：上河南  
\*新任  
※略歴等は7頁に掲載  
〔全員賛成で同意〕

過疎計画を一部変更

【議案第1号】 軽米町過疎地域自立促進計画の変更に関し議決を求めることについて、原案のとおり可決しました。(二戸地区広域行政事務組合で共同処理するごみ処理施設の老朽化に伴い実施する改修工事の負担について、本計画に追加する内容です)  
〔全員賛成で可決〕

町長給与を10%削減

【議案第2号】 特別職の職員給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について、原案のとおり可決しました。(町長の給料を平成27年7月1日から31年2月1日まで10%減額するほか、鳥獣被害

## 平成27年度一般会計予算を 3億6901万円増額補正 歳入歳出総額は66億3218万円に

### ※※※ 主な補正予算の内容 ※※※

#### 一般会計補正予算(第2号・第3号)

##### 【歳入】

- ・臨時福祉給付金給付事業関係補助金 (国庫補助金 2105万円)
- ・子育て世帯臨時特例給付金給付事業関係補助金 (国庫補助金 369万円)
- ・在宅医療介護連携促進事業補助金 (県補助金 1088万円)
- ・地域経営推進費(観光PR)(県補助金 319万円)
- ・財政調整基金繰入金 (基金繰入金 7923万円)
- ・道路整備事業債 (土木債 8030万円)
- ・消防防災施設設備整備事業債 (消防債 2190万円)

##### 【歳出】

- ・公有自動車事故損害賠償金(総務管理費 113万円)
- ・姉妹締結30周年記念団体交流事業補助金 (企画費 359万円)
- ・臨時福祉給付金関係(同給付金支給事業費 2105万円)
- ・子育て世帯臨時特例給付金関係(同給付金支給事業費 369万円)
- ・山内農業構造改善センター改築工事設計業務(生活改善センター等運営費 1895万円)
- ・軽米町畜産産地づくり強化対策事業費補助金(畜産振興費 1589万円)
- ・ミレットプラザ屋根外壁等塗装工事関係(ミレットパーク等管理運営費 850万円)
- ・軽米中央商店会補助金(商工業振興費 582万円)
- ・観光防災Wi-Fiステーション整備事業関係(観光費 664万円)
- ・町道修繕工事及び調査測量業務等(道路維持費及び新設改良費 9373万円)
- ・消防団員用等備品購入費(非常備消防費 2309万円)
- ・小学校教育用コンピュータ機器購入費(学校管理費 1560万円)

※金額はすべて1万円未満の金額を切り捨てています



第2回定例会の一般質問は、6月15日に4名が行い、町当局に対して13項目について質問しました。各議員の質問要旨と町当局の回答・姿勢についてご紹介します。

**第2回定例会  
一般質問**

**4人が一般質問に登壇**

質問議員	質問事項
茶屋 隆 議員	軽米町創生総合戦略について
	役場からのお知らせ（防災無線）について
	空き家対策について（8ページ）
	職員の再任用について
	体育施設について
中村 正志 議員	指定管理施設フォリストパークの管理、運営について
	平成25年度決算認定の議決後の町長の対応について
	地域づくりの推進について
田村 せつ 議員	生涯学習施設整備実現について（9ページ）
	庁舎内のトイレ環境について（10ページ）
古舘機智男 議員	国保制度について（11ページ）
	町中心部に、身近な子供のための公園の設置について
	安倍内閣が多数の国民の反対を無視して進める憲法第9条を壊す戦争（安保法制）とTPPについて

※紙面の都合上、複数項目について質問した議員については主要なテーマ（上記太字項目）について紹介するほか、質問要旨や回答内容は要約しています。

副町長の選任に同意



ふじかわ としひこ  
**藤川 敏彦 氏**  
(略歴)  
昭和54年 岩手県庁入庁  
平成17年 森林保全課担当課長  
(計画・保全担当)  
平成22年 森林整備課総括課長  
平成26年 県北広域振興局副局長  
平成27年 定年退職

教育委員会の委員の  
任命に同意



かねた ひさし  
**兼田 寿 氏**  
(略歴)  
昭和45年 神奈川県内小学校教諭  
平成10年 小学校教頭に就任  
平成20年 定年退職後、川崎市総合教育センター適応指導教室相談員に従事  
平成25年 軽米町に帰郷

※ 請願陳情の内容と採択結果 ※

**【請願陳情第1号】 全員賛成で採択**  
少人数学級の推進など定数改善、義務教育費国庫負担制度拡充を求める請願（総務教育民生常任委員会に付託）  
（請願者）岩手県教職員組合二戸支部 支部長 荒木裕之  
（紹介議員）山本 幸男議員 古舘機智男議員  
（趣旨）一人ひとりに丁寧な対応を行うため30人以下学級の推進と、義務教育費の国庫負担割合を3分の1から2分の1への引き上げ（復元）することを求める内容

平成27年度会計別歳入歳出予算（6月19日現在）

会計別	予算額	
	今回補正額	予算総額
一般会計	3億6901万円	66億3218万円
特別会計	国民健康保険	15億9600万円
	後期高齢者	9210万円
	介護保険	7730万円
	下水道事業	1億7540万円

※金額はすべて1万円未満の金額を切り捨てています

対策実施隊員を新たに追加し、交通指導員の日額報酬を見直すなどの内容です）  
〔全員賛成で可決〕  
【議案第3号】 軽米町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について、原案のとおり可決しました

た。（団員の報酬年額を4千円から1万9千円まで、階級ごとに引上げる内容です）  
〔全員賛成で可決〕  
**3億6千万円を増額**  
【議案第4号】 平成27年度軽米町一般会計補正予算（第2号）について、原案のとおり可決しました。（歳入歳出ともに3億6787万6千円増額し、総額で66億3105万円となりました）  
〔全員賛成で可決〕  
**請願1件を採択**  
【請願陳情第1号】 少人数学級の推進など定数改善、義務教育費国庫負担制度拡充を求める請願について、総務

教育民生常任委員会に付託し、最終本会議において採択しました。 ※詳細は7頁に掲載  
**交通事故の和解を決定**  
【議案第5号】 損害賠償の額の決定及び和解に関し議決を求めることについて、原案のとおり可決しました。（昨年2月の公用車両による事故について、解決金として113万4千円を相手方に対して支払うなどの内容です）  
〔全員賛成で可決〕  
【議案第6号】 平成27年度軽米町一般会計補正予算（第3号）について、原案のとおり可決しました。（議案第5号に関連し、歳入歳出ともに113万4千円を増額補正し、総額

で66億3218万4千円となりました）  
〔全員賛成で可決〕  
**意見書2件を提出**  
総務教育民生常任委員長と古舘機智男議員（他賛成議員5名）からそれぞれ提出された意見書2件について政府関係機関に提出する

ことに決定しました。  
【発議案第1号】 少人数学級の推進など定数改善、義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書  
〔全員賛成で可決〕  
【発議案第2号】 「安保法制」制定に反対する意見書  
〔全員賛成で可決〕

平成27年度軽米町一般会計補正予算等審査特別委員長報告への討論

町長の給料月額10%減額について当初疑問に感じた。町長はあこがれの職業として、特に小中高校生など若者が町長という仕事に失望しないか心配したが、町長は町の活性化のため更に身を引き締め、モチベーションを高め全身全霊を捧げ務めると強い決意を示してくれた。 予算編成について、当初予算の重要性を再認識し、安易な補正予算の見直しを要望する。また町職員は人数の減少と若返りが顕著だが、今定例会で副町長も選任され期待も膨らむ。若い職員には失敗を恐れず、発想の転換など思いきり職務に取り組むことを期待し、全議案に対し賛成する。

全議案に  
**賛成**



中村 正志  
議員



茶屋 隆 議員

# 町内への移住促進に向け 空き家活用の助成制度を

問

答

空き家と所有者意向を継続調査し  
情報提供等に取り組んでいきたい



現在の町立図書館（本町）は木造建築で建設から60年余りが経過しています



中村正志 議員

問

## 生涯学習施設整備への 概要・整備計画を示せ

答

図書館公民館等の学習機能に加え  
商工観光の交流機能も検討したい

【質問】空き家対策について、去る5月26日に国会において空き家対策の特別措置法が全面施行されたが、軽米町の空き家の現状と今後の課題、又その対策について伺う。

【町長】平成21年と22年の居住を対象にした調査では170件程度だったが、26年度調査では290件を超えている。今後も人口減少による増加が懸念され、市街地の空洞化に加え、防災・衛生・景観等への影響も心配される状況にある。今後も調査を継続しながら活用可能な状態の家屋と所有者の意向把握に努め、希望者への紹介などにも試行的に取り組みたい。

【再質問】新聞等見ると県内自治体で空き家の利活用に向けた動きが加速しており、空き家を含む住宅の購入・改修費補助や、家賃助成制度などが創設されていると聞く。個人的にも県外の知人から本町へ移住したいが補助制度がないか相談されたこともある。今後空き家の現状を継続調査することだが、移住費補助を早急に創設し首都圏へ情報発信するなど、一人でも多く利用し移住できるように



空き家の適正な管理とともに移住希望者への利活用が進められています（写真はイメージ）

町民体育館トレーニング器具等の補充を

町民の体力・健康づくりの観点からも、利用者ニーズを捉え器具の購入、トレーニング室の整備を進めたい。

フォリストパーク管理状況と目玉事業は

施設修繕には指定管理者と連絡を密にして対応している。アジサイの管理育成に努め、誘客増をめざす。

【町長】空き家調査の精度を高めて、今後検討していきたい。

ことば解説  
空家等対策の推進に関する特別措置法  
全国に820万戸ありとされる空家等が住民生活に深刻な影響を及ぼさないよう適正管理することを目的に、平成27年5月26日に関連法を含めて全面施行された。国は基本指針を策定し、市町村は国の指針に即した対策計画の策定等を進め、空家等の調査のほかデーターベース整備を努力事項としている。著しく危険なものなどは特定空家等として、改善への指導、勧告等が可能とされている。

【質問】①町長の公約である多目的複合文化施設について4年以内の早期実現を期待する。施設の概要や計画策定への町民参加予定、建設スケジュール等を示せ。  
②既存体育施設（町民体育館、町営野球場、ハートフル多目的広場、軽米小校庭、町営テニスコート、旧晴高小校庭）の改善と利活用策を提案するが考えを伺う。

【町長】①現在の図書館、中央公民館は老朽化が激しく、新しい施設が必要は十分認識している。現在、町商工会を中心に「軽米中心市街地整備推進委員会」において町中心部で子供から高齢者まで多様な世代が交流できる施設を検討しており、商工業振興、観光交流機能も併せ持つ多目的複合文化施設を検討している。今後は役場内全課での検討会等を開催し町民の意見も伺いながら取り組みたい。

②既存の体育施設の整備改善については、今後立ち上げ予定の「百人委員会」での意見などから、優先度とバランスを考慮し、子供たちから高齢者まで誰もが快適にスポーツを楽しめる環境づくりに努めていきたい。

【再質問】前向きな回答と感じた。特にスポーツ施設等は今後一層の老朽化が懸念される。今後も町体育協会や競技者の声を届けるので、町当局には利用者の声を聞き計画的な取り組みを要望する。

問	平成25年度決算不認定後の町長の対応と信頼回復策は	問	地域づくりに行政区再編と地区担当職員の積極活用を
答	指摘を受けた流用執行は違法ではなく、町民に間違った解釈、誤解を与えないよう町ホームページに内容を掲載した。	答	行政区は地理的・人的要因で構成され、再編には地域の声を尊重したい。職員は地域行事へ積極的に参加させ、協働参画を進めたい。

そのほかの質問



田村せつ 議員

### 役場庁舎トイレの改善を特に女性用の充実を求む

問

答 議会棟は男性トイレのみの設置状況を調べ改修等を検討したい

【質問】役場庁舎内のトイレについて、議会棟部分には女性用トイレが整備されていない。女性も議会の傍聴にいらっしやるので、女性用トイレの設置を検討してはどうか。これを機に役場内全体の



車椅子のほか介助員や乳児も一緒に入れる広くて便利な多目的トイレの設置が進んでいます（写真は軽米中央公民館内の多目的トイレ）

【町長】役場本庁舎のトイレは、各階ごとに

【再質問】改善に向けて、前向きな検討をお願いしたい。

### ことば解説

男女共同参画社会基本法 男女が対等なパートナーとして社会に参画できることをめざし平成11年6月23日に施行された。男女共同参画社会とは「男女が社会の対等な構成員として、自らの意思で、社会のあらゆる分野の活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ共に責任を担うべき社会」と定義。その形成には、個人の尊厳が重んじられ、性別による差別的扱いを受けず、個人の能力を発揮する機会が確保されることなどが条件とされる。国と地方公共団体は、積極的改善措置（ポジティブ・アクション）を含む施策の総合的な策定と実施が求められ、今後、施策の策定や実施にあたっては、男女共同参画社会の形成に配慮しなければならないとしている。

【質問】国民健康保険制度について、①国民皆保険制度を下支えし、医療保険制度の根幹であると考えるが、町長の認識を伺う。



国民健康保険法の改正で平成30年度からは岩手県と町が共同保険者となります（写真は岩手県庁舎）

②本年5月27日に可決成立した国保法改正で運営が都道府県単位に広域化される。今後の国保運営と、町の対応について伺う。

670万円の増を見込む。24年度から行っている一般会計から国保会計への法定外繰入人が1億円に迫っており、国保税の引き下げは慎重に考えたい。

③法改正に併せて政府は低所得者の負担軽減のための財政措置を予算化した。町は国保税の引き下げなどの対応を考えているか伺う。

【再質問】国保のほか国民年金を合わせた負担が非常に大きい。一般会計からの繰入も勘案しながら1万円以上の国保税の引き下げを要望する。



古舘機智男 議員

問

### 国保法改正で運営形態は税負担軽減の考えを伺う

答

県と市町村が共同の保険者になる。これまで以上の負担増は求めない

問 安保健法反対、TPP撤退の姿勢表明を

答

安全保障環境は楽観視できないが、法案制定には十分な審議と国民理解が必要。TPPには一貫して反対の立場にある。

### そのほかの質問

問 町中心部に子どもが遊べる公園の設置を

答

町中心部には現在子供向けの公園は無い。多目的複合文化施設の建設検討と合わせて、公園の設置も考えていきたい。

特別職給与等の見直し案

町長給与の削減へ質疑

行政改革の一環として  
率先垂範を示したい



6月11日招集の本会議で提案された議案内容を審査するため、平成27年度軽米町一般会計補正予算等審査特別委員会（細谷地多門委員長）を設置し、議案4件を付託、審査を行いました。6月16日と17日に開かれた同委員会での各委員からの質問と町当局の答弁内容について、概要をお知らせします。

議案第1号関連←

【質問】二戸地区広域

行政事務組合で実施するごみ焼却施設の改修工事の内容は。

（町民生活課長）岩手北部広域環境組合の設立を想定し実施を見合わせていた設備修繕で、受入設備や燃焼設備、通風設備など7か所を予定している。構成市町村からの負担により、今後3年間にわたって改修することとしている。

議案第2号関連←

【質問】町長給与を減額する理由は。

（町長）今後も地方交付税等の収入の減額は避けられず、より効率的な予算運営が必要と考え、行政改革の一環として取り組むもの。

議案第4号関係←

【質問】音更町との姉妹締結30周年記念交流

事業の団体公募について、今後も申込み希望があれば補正予算等での対応は可能か。

（町長）提案があれば対応したい。

【質問】百人委員会の設置は要綱を制定してとのことだが、条例化する考えはないか。

（町長）まずはスタートして、将来的に検討していきたい。

【質問】百人委員会の公募枠（4分の1）を増やす考えはないか。

（町長）広く意見を聞くには広い年齢層、女性参加などが必要と考えている。委員会を進

委員会採決は

議案全4件を全会一致で可に

平成27年度軽米町一般会計補正予算等審査特別委員会  
委員長報告



細谷地 多門  
委員長

6月19日本会議場  
での委員長報告から

本特別委員会に付託された案件は、平成27年度軽米町一般会計補正予算ほか全4議案であった。

議案第2号での町長の給料を月額10%減額する提案に対し、委員からは、県内他町村と比較して低い方であるにも関わらず更なる引き下げには賛成しかねる。子どもたちが将来町長を目指したり、あこがれや希望、魅力あるものと感じなくなるのではないかなど、これ以上の削減の必要性

があるのかとの疑問の声があった。町長は、交付税額の減額を危惧し、税収増も期待できない中、行財政改革の必要性と率先垂範の立場から自ら身を削りたいとの答弁であった。議案第4号では、音更町との姉妹締結30周年記念事業の進め方と、百人委員会の公募人数の拡大、観光防災Wi-Fiシステム・シオン整備事業などについて質問があった。当局からは、事業への理解を求めながら、疑問提言に対しては真摯に受け止め今後さらに検討努力していくという姿勢であった。結果、議案第1号から議案第4号まで全会一致で可と決した。以上、報告する。

めていく中で、随時検討を加えていきたい。

【質問】観光防災Wi-Fi（ワイファイ）ステーション整備事業の設置場所などの詳細を伺う。

（産業振興課長）フォリストパークやミル・みるハウスを想定しているが、事業費等も含め具体的にはこれから検討する。

【質問】町観光協会に専用ホームページを開設するにあたり、更新作業等が必要になるなど人的・組織体制は十分か。

（産業振興課長）人手の問題は本事業を計画するにあたり一番危惧したところだが、今回計画している観光協会のホームページ作成・更新は、それほど難し

いものではないと考え

ている。町観光協会と産業振興課業務との線引きについては今後調整していきたい。

（町長）他市町村の観光協会は独立して活動しているところもある。将来的に検討していきたい。

【質問】今回補正措置する軽米中央商店会補助金の事業内容は。

（産業振興課長）同会が管理している町中心部の街路灯について、現在の水銀灯からLED電球に交換するものが約半分程度になると試算している。

【質問】町道参勤街道線の測量調査設計費について改良の内容は。（地域整備課長）本線は元々は農道規格で整

備されたもので、路肩が狭く歩行者が危険なほか路面の傷みも始めている。バス路線で

交通量も多いこともあり、今回は改良事業実施に向けた予備調査の中で詳細を検討する。

（町長）同路線は交通量も多くこれまでも県に対して改良事業を要望してきたが、東日本大震災関連事業等もあり県による実施は難しい状況にあり、町単独事業として取り組むこととした。路幅を現在の6メートル余りから8メートル程度に拡幅したいと考えている。

【質問】防災マップはどんな内容のものか。（総務課長）水害など想定される災害の内容を地図に落とし込んだものを作成する。

# 町議会の動き

(平成27年4月～6月の主要な行事)

月	日	曜	行 事 名
4	1	水	晴山保育園開園式・落成式
	3	金	軽米保育園入園式
	6	月	小軽米保育園入園式、軽米中学校入学式
	7	火	晴山小学校入学式
	8	水	軽米小・小軽米小学校入学式、軽米高等学校入学式 かるまい議会だより (No.201) を発行
	9	木	軽米幼稚園入園式
	16	木	軽米町観光協会総会
	21	火	軽米町議会議員選挙告示
	26	日	軽米町議会議員選挙投票日
5	1	金	町議会全員協議会①
	7	木	第1回軽米町議会臨時会 臨時会議会運営委員会
	14	木	議員研修会 (岩手県町村議会議長会主催、盛岡市) 折爪岳振興協議会通常総会 (二戸市)
	16	土	軽米中学校体育祭
	23	土	小学校運動会 (軽米小、小軽米小、晴山小)
	26	火	議長・副議長研修会 (東京都、～27日)
	28	木	カシオペア連邦議会役員会 (二戸市)
	4	木	定例会議会運営委員会
6	9	火	町議会全員協議会② 議会報編集委員会①
	11	木	第2回軽米町議会定例会 (～19日)
	15	月	一般質問、総務教育民生常任委員会
	16	火	定例会補正予算等審査特別委員会 (～17日) 定例会議会運営委員会
	19	金	産業建設常任委員会、議会報編集委員会②
	30	火	議会報編集委員会③

# 町議会の話題

ピックアップトピックス

## 新人議員5名が誕生



4月26日に投票が行われた町議会議員選挙で当選した14人に28日、当選証書の授与(上写真)が行われました。17人が立候補した8年ぶりの選挙で、5人が初当選を果たしました。任期初日の5月1日に全員協議会を、7日には初議会を開催。14日の議員研修会には新議員全員が参加し、地方議会議員としての職務・職責等について学ぶなど議員活動がスタートしました。

## 議長交際費

※お祝い等(会費含む)  
 4月4件 1万8千円  
 5月6件 3万6600円  
 6月2件 8千円

※議長交際費は議長が町議会を代表して対外的な行事等へ参加する際の経費で、主に各団体の総会等の会費です。詳しくは町ホームページをご覧ください。

二戸地区広域行政事務組合議会臨時会(平成27年第1回、松浦求議長、本田秀一議員出席)  
 \*3月23日(月)  
 \*二戸地区衛生センター  
 \*付議事件  
 ①二戸地区広域行政事務組合行政手続条例の一部を改正する条例  
 ②二戸地区広域行政事務組合介護保険条例の一部を改正する条例

③二戸地区広域行政事務組合指定地域密着型サービス事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例  
 ④二戸地区広域行政事務組合指定地域密着型介護予防サービス事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例  
 ⑤二戸地区広域行政事務組合指定介護予防支援等事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例  
 ⑥平成27年度一般会計補正予算(第1号)  
 ⑦平成27年度介護保険特別会計補正予算(第1号)  
 \*全議案とも可決  
 \*報告  
 ①専決処分報告について(公用車両の事故に伴う損害賠償)



写真は、平成26年度に設置し調査を行った「軽米町議会の定数等調査特別委員会」で開催した議会活性化勉強会の様子(H26.8.12)

「軽米町議会報の発行について」、「委員会条例」で定めて設置することができます。

## 委員の任期は2年

議員は、常任委員会のいづれかに所属することとされ、軽米町議会での常任委員の任期は、委員会条例で2年と定めています。

## 請願陳情を審査

常任委員会は、所管する事務について請願・陳情等が提出された場合の審査、意見書の提出、独自で調査や視察研修会等を実施することがあります。

## いいんかいせいど 委員会制度 (常任委員会など)

# 議会の仕組みは？ しくみを教えてください！

### 委員会条例等で設置

議会には、付託事件の審査や所管事務の調査を行う常任委員会、議会運営委員会、その他議会の議決によって付議された事件を審査する特別委員会などについて、「委員会条例」で定めて設置することができます。

### 常任委員会は2つ

軽米町議会には現在、総務教育民生と産業建設の2つの常任委員会のほか議会運営委員会が設けられています。又これらとは別に「軽米町議会報の発行に関する条例」によって議会報編集委員会が設置されています。

## 自由審査が原則

委員会は議会の内部機関として議会から付託された事件等について審議を行います。ただし、本会議などからの制約は受けない独立した機関として自由に審査することができ、委員会で採決された結果は、本会議において重要な判断材料になります。一方で、委員会での採決結果と本会議上での最終決定は異なる場合もあります。

## 町議会を傍聴しませんか



町民の皆さんの生活に直結した問題や案件が審議されている町議会は、どなたでもご覧いただくことができます。町政について知識を深め身近に感じていただくためにも、ぜひ町議会の傍聴をお奨めします。町議会は、年間を通じて開催される定例会は、3月、6月、9月、12月に開かれるほか、特定の案件について設けられる臨時会も随時開かれます。詳しい日程は、議会開会前の一週間から数日前に決定します。

**町議会定例会(本会議)の様子は「かるまいテレビ」でもご覧いただけます**  
 「かるまいテレビ」では、本会議場(招集日、一般質問、最終本会議など)の様子を録画・編集し、定例会終了後、約2週間程度の期間で放送しています。

# 未来に残したい軽米の風景⑬

## 町 営 牧 野 (写真は鶴飼牧野)

5月上旬から黒毛和種に始まる町営牧野の放牧は、ホルスタイン種や馬なども次々と仲間入り。緑豊かな大自然の中を自由に駆け、草を食み、昼寝をしながら、ゆったりとした時間を過ごす心安らぐ風景が広がります。



### 編 集 後 記

新人議員として、5月の臨時会、6月定例会を経験し、議会報編集委員会に所属。

町民の方々に読んでもらえることが、議会活動を理解してもらおう第一歩であることを自覚し、読者である町民目線で編集に心掛けますので、ご意見等、お気軽にお寄せくださるようお願いいたします。

初めての一般質問で、議員公約実現に向けて、町長に施策提言を行いました。今後、まちづくり提言のために、調査研究に励み、町長との政策議論の活性化に努めます。

議会報編集委員会

副委員長 中村正志



委員長	茶屋 隆
副委員長	中村 正志
委員	山本 幸男
〃	松浦 満雄
〃	上山 勝志
〃	田村 せつ

議会報編集委員会

発行日 平成 27 年 7 月 8 日発行 (No. 202)  
 発行 軽米町議会  
 編集 議会報編集委員会  
 〒 028-6302 岩手県九戸郡軽米町大字軽米 10-85  
 TEL 0195(46)2111 / FAX 0195(46)2335  
 URL <http://www.town.karumai.iwate.jp/>

かるまい  
議会だより